

国際文化専攻

海外研修 in Malaysia

マレーシアはそれぞれの民族の文化や宗教、言語が共存し、多様性を受け入れており、たがいに尊重しあいながら、グローバル社会を構成している。

海外研修を通して英語を学ぶことはもちろん、多様な価値観をもつ人々と交流することができる国、それがマレーシアだ！



テメローでの異文化&スポーツ交流会後の記念撮影！

APUの学生との日本文化の紹介後の記念撮影！



語学研修

APU(Asia Pacific University)

全学生の半数以上が世界110カ国からの留学生で、国際色豊かな学校である。

各々の英語力に合ったクラスで授業を受けて英語力を高め、異文化交流を行った。



日本文化の紹介

京都やお正月の遊びなど、日本文化についてのプレゼンテーションを1年生の秋学期から準備し、APUで発表した。

ボランティア

在マレーシア日本大使館による日本文化紹介イベントがAPUで行われ、他大学からの日本人留学生たちと共にボランティアとして参加した。



ファームステイ

2泊3日にわたりマレーシアの田舎での生活に触れ、現地の学生たちとの異文化交流でコミュニケーション力を高めた。



テメローの学校の様子。
小・中・高が一貫となっている。
日本との大きな違いは、
校内のイスラーム礼拝堂で
毎日礼拝すること。



ケルダウ村のゴム採取の様子。
初めての体験。削り方にコツが
必要で大変だった。
ゴムの原料となる白い樹液を
実際に見ることが出来た。



一般家庭の様子。
部屋の設備や食事が日本と違った。
エアコンがなかったり、
シャワーのお湯が出なかったりする
家庭が多かった。
おコメはパラパラして、炒めると美味。



博物館見学研修



マレーシア国立博物館

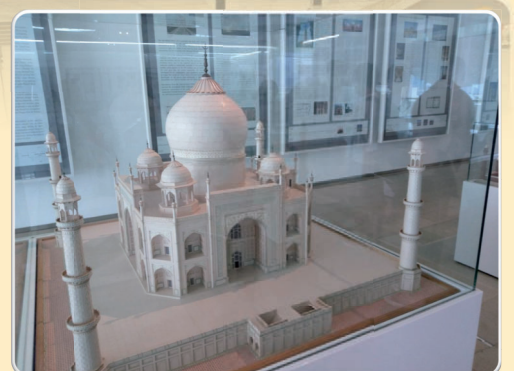
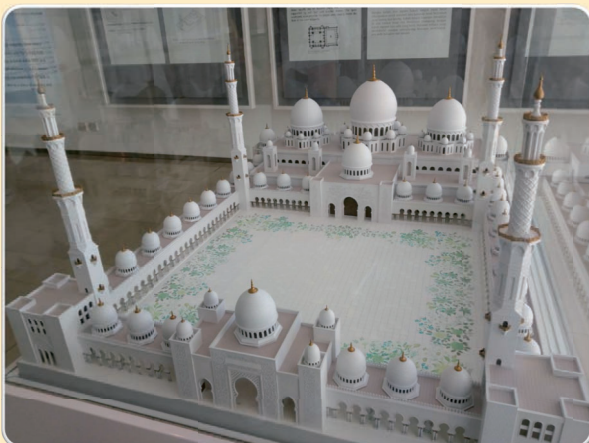
マレー風の宮殿を模して建てられたこの博物館は、マレーシアの豊かな文化や複雑であった歴史を深く探訪することができる。日本語パンフレットや、無料日本語ガイドツアーなどがあり、英語が分からなくても楽しめる。



イスラーム美術館

青いイスラームタイルの入り口が美しいこの美術館は、イスラームの衣装、陶器、武具、建築などの芸術作品を楽しむ。

世界中の美しいモスクの模型を一望できるのはここだけ。



J a l a n

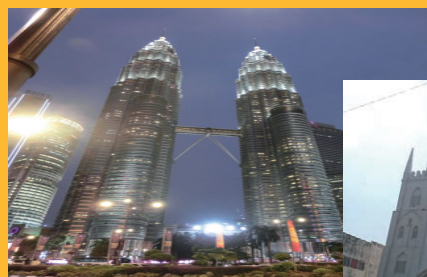
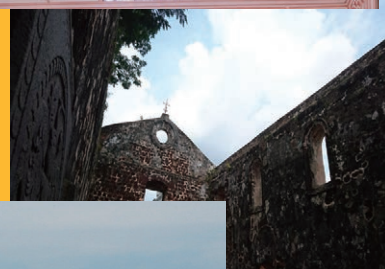
散策

J a l a n



ピンクモスク

正式名称はマスジット・プトラ。
ピンクの花崗岩を使用しているので、
外装も内装もすべてがピンクに染まっ
ている。特に、祈祷ホールは見どころ！
目の前に広がるピンクの世界に圧倒され
るだろう。

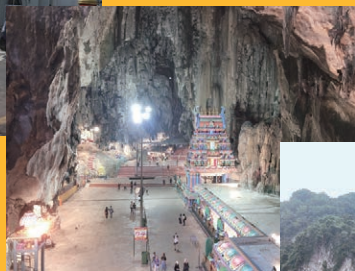


マラッカ

クアラルンプールから
バスで約2時間。
クアラルンプールより暑く、
晴天で景色は最高！
数多くの宗教があり、寺院
や教会が入り乱れていた。

ツインタワー

イスラーム様式の尖塔を
有したタワーの一本は、
日本の会社が施工した。
荘厳なイスラーム様式と
圧倒的な高さには迫力が
ある。展望台は事前予約
が必須！！



バトウ洞窟

マレーシア随一のヒンドゥー教の聖地。
入り口のムルガン神像は、世界最大（42.7m）。
その隣には洞窟の入り口に続く272段もの階段。
洞窟内には様々な神々の像が祀られるとともに、
美しい壁画や彫刻で彩られ、幻想的な雰囲気と
なっている。

マレーシアの食事

スチームボート

マレーシアの鍋料理。
食べ終わっても店員さんが
どんどん具材を追加してくれて
お腹いっぱい。



ナシレマツ

マレーシアで
最も日常的に食べられている料理。
ご飯はココナッツミルクで炊かれていて、
ピーナッツや小魚などが添えられている。

アッサムラクサ

太くて短い麺で辛くて甘酸っぱい
野菜中心の麺料理。



飲茶

広東料理のひとつ。
ムスリムが楽しめるように、
豚肉の代わりに鶏肉を使った点心もある。